

癌化学療法レジメン登録用紙

レジメン名
対象疾患

mFOLFOXIRI
大腸癌

催吐リスク 高度

- a) 投与薬剤名と投与量、投与方法
※最大12コースまで。13コース以降は5-FU/I-LV維持療法。

		薬剤名 量	投与方法
day1	①	生食50mL(持続注入ポンプ使用時)	ルート確保用
	②	パロノセトロンバッグ0.75mg/50mL+デカドロン6.6mg	30分で点滴
	③	5%ブドウ糖250mL+イリノテカン150mg/m ²	60分で点滴
	④-1	5%ブドウ糖250mL+エルプラット85mg/m ²	120分で点滴
	④-2	5%ブドウ糖250mL+レボホリナート200mg/m ²	120分で点滴
	⑤	生食500mL+5-FU2400mg/m ²	46時間で点滴
	もしくは	生食(total140mLになるように)+5-FU2400mg/m ²	46時間で持続注入ポンプにて投与
	⑥	生食100mL(持続注入ポンプを使用しない時)	15分で点滴

5-FU/I-LV維持療法(13コース以降)

		薬剤名 量	投与方法
day1	①	生食50mL(持続注入ポンプ使用時)	ルート確保用
	②	生食100mL+デカドロン6.6mg	30分で点滴
	③	5%ブドウ糖250mL+レボホリナート200mg/m ²	120分で点滴
	④	生食500mL+5-FU2400mg/m ²	46時間で点滴
	もしくは	生食(total140mLになるように)+5-FU2400mg/m ²	46時間で持続注入ポンプにて投与
	⑤	生食100mL(持続注入ポンプを使用しない時)	15分で点滴

b) 投与スケジュール

1コース14日

Day	1	8	15	22	29
		1コース目		2コース目	